

2026年1月26日

各 位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

## 株式会社コクサク様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行（取締役頭取 津山 博恒）と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ（代表取締役社長 岩崎 俊一郎）は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社コクサク様（北海道札幌市、代表取締役 早坂 有生様）が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 会社概要

会 社 名	株式会社コクサク
所 在 地	札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番89号
代 表 者	代表取締役 早坂 有生
業 種	造園工事業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上

### 《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

## サステナビリティ経営方針





私たちは、緑豊かな街を創造するため、造園緑化土木事業を通じて緑化を推進すると共に安心・安全で高品質なサービスを提供します。

また、地域密着型の事業展開で地域の雇用を創出し、E・S・Gのバランスを考えた経営で地域社会と共に成長していきます。











事業に影響を与える環境変化		重要課題(マテリアリティ)	取組内容	主なステークホルダー
環 境	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 脱炭素に向けた社会変化</li> <li>◆ 自然災害の激甚化</li> <li>◆ 自然保護への規制強化</li> <li>◆ 循環経済の加速</li> </ul>	未来創造型の 地域インフラ整備への貢献	① 地域ニーズを捉えた創造型営業の実践 ② 持続可能なインフラの企画設計強化	地球環境 地域社会 行政
		技術の承継と発展	① ICT施工の導入による生産性の向上 ② 技術者の採用強化 ③ 育成環境の整備を通じた技術の高度化	従業員 地域社会 取引先
社 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 人口減少・少子高齢化</li> <li>◆ 価値観やライフスタイルの変化</li> <li>◆ 世帯構造・社会構造の変化</li> <li>◆ 働き方改革の進展</li> <li>◆ 北海道バレー構想機運の高まり</li> </ul>	持続可能な地球環境への貢献	① GHG排出量の削減	地球環境
		心豊かな職場づくり	① ダイバーシティの推進 ② エンゲージメントの向上	従業員
経済 ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ サプライチェーンの見直し</li> <li>◆ 新型コロナによる産業構造の変化</li> <li>◆ 技術革新・DXの進展</li> <li>◆ サイバー攻撃の増加</li> <li>◆ 企業の社会的責任に対する重要性の高まり</li> </ul>	ガバナンスの強化	① コンプライアンス体制の強化	従業員 取引先

# サステナビリティ経営への取り組み

## 環境

重要課題	取組内容	目標値			SDGs
		指標	数値	達成時期	
未来創造型の 地域インフラ整備への貢献	持続可能なインフラの 企画設計の強化	軽量土壌の導入件数	5件	2030年度	  
持続可能な 地球環境への貢献	GHG排出量の削減	GHG排出量(スコープ1・2)	2024年度比▲16.2%	2030年度	

## 社会

重要課題	取組内容	目標値			SDGs
		指標	数値	達成時期	
技術の承継と発展	ICT施工の導入による 生産性の向上	法定時間外労働の削減	2026年度比▲10%	2030年度	 
	技術者の採用強化	技術者数	2024年度比+5人	2030年度	 
	育成環境の整備を通じた 技術の高度化	1級造園施工管理技士	2024年度比+2人	2030年度	  
心豊かな職場づくり	ダイバーシティの推進	女性従業員比率	8%	2030年度	 
	エンゲージメントの向上	従業員定着率 (入社後10年)	90%	2030年度	 

## 経済・ガバナンス

重要課題	取組内容	目標値			SDGs
		指標	数値	達成時期	
未来創造型の 地域インフラ整備への貢献	地域ニーズを捉えた 創造型営業の実践	Park-PFI売上高	2億円	2030年度	   
ガバナンスの強化	コンプライアンス体制の 強化	コンプライアンス違反件数	0件	2030年度	 